

リニアモータ駆動方式&可変静圧スライドの 超精密ベッド平面研削盤 UDG-NCLi シリーズを発売開始

株式会社岡本工作機械製作所

株式会社岡本工作機械製作所は、新たにリニアモータ駆動方式を採用したクロスレール昇降式 CNC 超精密ベッド平面研削盤 UDG-NCLi シリーズの発売を開始しました。

本機は近年高まる自動化・超精密・機上測定・クラウニング研削等のニーズにすべて対応するために設計から新たに開発。駆動方式には高精度の位置決めと高速送りを実現するテーブルリニアモータを採用しました。摺動面には市場最高級の面品位を実現する可変静圧スライドを採用し、究極の平面加工を実現します。また、新たに開発した静圧といし軸と旋回といし軸の2頭をクロスレールに搭載することで工作機械部品等の平面・顎下加工を1台で行う事が可能です。

品名	CNC 超精密ベッド平面研削盤
シリーズ	UDG-NCLi シリーズ
ターゲット市場	工作機械・大型液晶パネル・セラミックス関係 等々
サイズラインナップ (Max テーブルサイズ)	左右 10,000mm 前後 3,500mm 通過幅 4,500mm

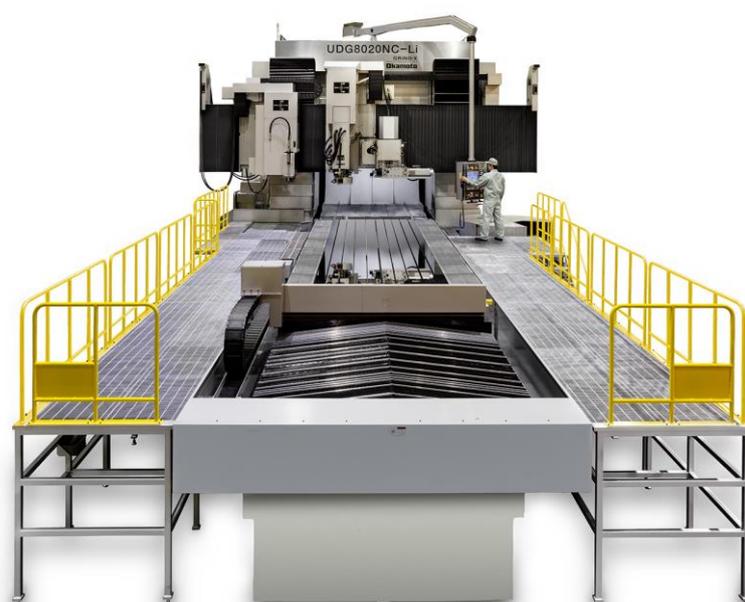


写真:UDG8020NCLi

また、といし交換のオプションとして ATC(Auto Tool Changer)による自動といし交換装置とフルオートといしバランス装置を用意。加工工程に最適なといしを自動交換、といしバランス取りまで行います。機上測定のオプションにも対応しており、従来では測定が難しい大型加工物を1サイクル内で測定&補正研削を行う事で大型加工の自動化と高精度化をサポートします。



写真:といし自動交換



写真:タッチプローブによる機上測定



写真:横といし軸



写真:旋回といし軸

掲載されているプレスリリースの内容は、報道関係者へ発表した情報の集約です。

お問合せ先 株式会社岡本工作機械製作所 技術開発部商品企画部
TEL:027-385-5155 www.okamoto.co.jp
